



わくわく ゆったり 楽しく



※ 写真の転載はご遠慮ください。

◆ 主な活動と空き状況

【第1】		【第2】	
月	○ 歌唱指導	月	× アート制作
火	× 手芸 (押絵)	火	× 手芸 (押絵)
水	× 転倒予防体操 ゲーム	水	○ 手芸 (押絵)
木	○ 習字	木	× 習字
金	× ペットセラピー 生演奏	金	× アウトドア
土	○ レク パステルアート	土	○ レク アウトドア

※ ○は空きがあります。満員であっても、ご見学・ご予約をお願いします。

早いもので、今年も12月13日(土)にクリスマス会を行います。『本町第2公会堂』をお借りでき、音もさほど気にせず楽しめそうです。当日の出し物でご協力頂きたいのが、「皆さまのお若い頃の写真」です。大きなスクリーンに映して「私は誰でしょう?」とクイズを出しますので、写真をお貸し頂ければ幸いです。当日は時間の関係で全ての方を映せるかは分かりませんが、その点ご承知置き下されれば幸いです。

デイサービス
ももたろう
momotaro

東京都府中市矢崎町 2-3-5
TEL 042-366-5248
FAX 042-366-5239
WEB <http://mtaro.jp>
事業者番号:1373801685

『諦めない。』



ケアプランも
訪問サービスも
ももたろう

火・水曜日の『押絵』は、小さな布をハサミで切り、ボンドを塗ってウレタンで包み、出来たパーツを幾つも組み合わせて、ようやく作品に仕上がります。大変細かな作業が求められ、皆さま本当に集中して取り組まれている活動です。その中に、お一人だけ左手用のハサミを使う方がおられます。このお方は現在 90 歳の女性。左利きかという、そうではありません。88 歳の時に脳梗塞で倒れ、右手の指は硬く閉じられたままとなった方です。右半身が麻痺したため、左手のみで作業をされています。木曜日の『習字』も左手で力強い字を書かれ、小筆で名前も上手に書かれるのです。連絡帳へ感想を書かれる際も、ボールペンで小さな字をキチンと書かれます。ご自宅では車椅子での生活ですが、デイではご自分の足で歩かれます。初めの一步こそ不安定な為、スタッフを呼ばれますが「もう大丈夫です！一人で出来るだけしたいの」と、しっかりと言われ、強い意思を持ったお方です。



生まれは栃木県日光市足尾。平凡に過ごし、昭和 22 年の結婚まで高校の家庭科の教師をしていた。主人は古川工業高等学校の数学教師で、80 歳まで進路関係の仕事をしていた。その後体調を崩し、脳梗塞の為に色々な施設でお世話になった。4 年前の 11 月、91 歳で肺炎のため亡くなった。

主人を送ってから 1 年 3 カ月、今度は私が脳梗塞で救急搬送された。この日は、入浴をしていて「右手が少しおかしい。気持ちが悪い」と感じたため、直ぐお風呂から出て、孫に救急車を頼んだ。なかなか病院が見つからなかったが、恵仁会病院に搬送され「ストレスからの脳梗塞」と診断された。

右手が不自由な生活が始まった。手術もせず薬のみの治療で 1 ヶ月半入院、その後 3 ヶ月間 366 リハビリ病院でお世話になる。「一人で頑張って生活をしたい、出来るだけ迷惑をかけず頑張りたい」。その一心で、自宅ではなく泉苑やピースプラザのショートステイを利用していた。「石和温泉にある、療養型の温泉施設が良いそうよ」と言われると早速山梨へ赴き、そこで 3 ヶ月間過ごした。温泉付きの為、気分は良かったが地元の人が殆どで話が合わず、寂しい思いをした。府中に戻るが「一人で頑張って生活したい」との思いが強くなり、新しく建てられた『コートウエスト府中』（有料老人ホーム）の最初の入居者となった。職員の皆さんは親切。洗濯は週 2 回、そして入浴も週 2 回。全てにお金がかかるが、出来るだけ一人で迷惑をかけずに生きていきたい。

主人の七回忌まであと 3 年、せめて 93 歳まで生きていきたい。だから、今の自分にできることは、何事も諦めずに挑戦し続けていきたい。



以上は、10 月 16 日にお話を伺った内容です。次の来所時に、より深い話を伺えると思っていた矢先、ご自宅で車椅子から転落され、麻痺側右足の大腿骨を骨折されました。手術は出来ないと言われ、現在も病院のベッドで寝ておられます。11 月 1 日に、途中まで作られた押絵の『クリスマスツリー』を持参し、お見舞いに伺いました。大変喜んで下さり「早く“ももたろう”に行つて、続きを作りたい」「良くなったら、また習字をしたい」と、優しい笑顔でお話し下さいました。その強い意志、いつまでも応援しています。